

# 区医だより

発行●浪速区医師会 編集●広報部

## 巻 頭 言

### 広島東洋カープに関しての思い出

山 田 郁 子

(なんば山田クリニック 院長)

物心ついたときにはカープファンでした。

周りは大人も子供もカープファン、カープ以外の選択はない状況です。小学校の時に、転勤してこられた担任の先生が、広島はカープファンが多いときいているが、実際は？と、好きな球団のアンケートをとられたとき、カープ以外の球団のファンは2人だけ、ほぼ100%カープファンでした。今なら、広島の球団だから広島市の近郊では大人気、よそではそうではなかったということを知っていますが、その時の私は、やっぱりカープは人気球団なんじゃ！カープはすごいんじゃ！と納得、ほくそ笑んだのを覚えています。

初優勝のときの思い出です。創立初年度の1950年以来、一度も3位以内のAクラスにはいったことがなく、18年連続Bクラスと弱小で鳴らしたカープが初優勝をしたのは1975年でした。その頃7歳であった私にはどのようなシーズンを戦ったのか、優勝までの詳しい道のりの記憶は残っていませんが、ひとつ、忘れられない出来事があります。シーズンが始まる前のオフシーズン、ホテルのイベントだったように覚えています。カープの選手がいらっしゃるということで、親に連れて行ってもらいました。水谷実雄選手（覚えていらっしゃる方がいますように）がゲ

ストでいらっしゃっていました。水谷選手がテーブルの横を歩く途中で、座っている私の弟の頭をなでてください、一言、「今年は優勝するけえの！」子供心に、優勝は絶対無理に決まっとるじゃろ、カープは弱いんじゃけえ、また、そがいな夢みたいなことゆうてからにと思いつつ、でも、もし優勝したらこの世の中はどうなるんじやろうと、説明のつかないワクワク感がわいてきたのを覚えています。なんと球団史上初の優勝！中年体型の水谷選手が、とてもカッコよく輝いてみえました。1974年まで3年連続で最下位からの初優勝は、努力すれば叶わない夢はないということを教えていただいたように思います。また、広島に原爆が落ちた年からちょうど30年目の初優勝、親会社のない広島市民による球団ですから、戦後30年目の節目の優勝はその当時、広島にたくさんの勇気と希望をもたらしたのではないのでしょうか。

カープのチームカラーは赤、今なら男女差別と言われそうですが、私の子供の頃、ランドセルの色は、男子は黒、女子は赤と決められていた時代、赤は女子の色という雰囲気があったと思います。球団キャラクターはカープ坊や（調べてみますと、初登場は1975年、



登場した年に初優勝したためそれ以来カープのシンボルとして長く愛されるようになったとのこと)、球団名は魚の鯉です。広島市を流れる太田川は鯉の産地で、原爆で焼け落ちた広島城は鯉城とよばれていたため広島カープの球団名となったそうですが、トラやクジラや巨人や竜なら強い匂いはむんむんしますが、大きな口をあけて餌を吸い込み、戦う姿など想像もできない、のそっと泳いでいるだけの鯉、英語表記で、単数形も複数形もわからない Carp。色は女子色の赤、キャラクターは坊や、球団名は鯉、強そうなイメージがいないところが大好きでした。

カープの監督といえば、古葉監督、1975年4月にルーツ監督が退任されたあとを受けて球団史上初の優勝を広島にもたらした名監督です。弟の嫁の父親が整形外科医なのですが、その関係者として弟の結婚式にご参席くださり、お祝いのスピーチをしてくださったのです。あの古葉監督がきてくださるなんて！本当に感激しました。古葉元監督は相変わらずハンサムでジェントルマンで素敵でした。(以上、自慢話でした。)

カープといえば、ミスター赤ヘル、山本浩二選手です。ご出身は同郷の佐伯郡五日市町(現・広島市佐伯区)、まわりの大人たちは浩二さん、浩二さんと親しそうに呼びますので、知り合いなのかと思ったら、もちろん口をきいたこともない、勝手に身近な存在と感じているという。地元のファミリー向けの焼肉店で山本浩二選手と衣笠選手が大勢でお食事されている姿を拝見したこともあります。学生時代に個人的に英会話を教えていただいていたアメリカ出身の女性がカープのアイランド選手とルームシェアをしていたり、広島では、カープの選手はファンとの距離が近かったようにも思います。

中学生になると、ますますカープが好きになりましたが、その当時は、テレビ中継は巨人との対戦のときだけですから、応援はラジオを聴きながらです。全試合を、勉強をしているふりをしながら親に隠れてききました。野球に少し詳しくなるとともに、学校の成績

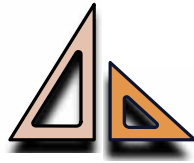
は順調に下がっていったことは、今でも親は知らないことです。カープが好きすぎて、野球が好きになり、恥ずかしながら、大学では野球部のマネージャーをさせていただきました。ボール拾いやお茶作り、試合ではスコアをつけたり、本当に楽しい思い出です。浪速区医師会には野球部の後輩の松崎先生がおられ、偶然に驚きつつ再会で嬉しく思いました。

カープは一時期の強い時期を過ぎ、長い長い低迷期が続きました。カープで育った選手が阪神で活躍されることもあり、カープは阪神の二軍と揶揄されたこともありました。近年、カープ女子などという言葉も流行り、広島以外でもファンが増え、2016年、とうとうカープはセ・リーグで優勝しました。今年もいまのところ1位をキープしています。ソフトバンクホークスの川崎選手に一目惚れして、パ・リーグではホークスファンになって以来、日本シリーズでのカープとホークスの試合をみるのが夢でした。あまりのカープの低迷ぶりにかなわない夢と思っていましたが、夢が現実になる日も近いかもしれません。

がんばれ赤ヘル軍団！



## 理事会報告



### ◎平成 29 年度 6 月定例理事会

日 時 平成 29 年 6 月 23 日〈金〉

午後 8 時～ 9 時 30 分

場 所 浪速区医師会 会議室

#### 協議事項

1. 大阪府医師会労災部会設立 30 周年記念行事（7 月 15 日〈土〉15 時 於：府医）への出席者について <澤井会長>

協議の結果、澤井会長が出席することに決定。

2. 第 1 回大阪市内医師会救急医療担当理事連絡協議会（7 月 24 日〈月〉14 時 於：府医）への出席者について <澤井会長>

協議の結果、出席者なしに決定。

3. 第 1 回郡市区等医師会救急医療担当理事連絡協議会（7 月 24 日〈月〉14 時 45 分 於：府医）への出席者について <澤井会長>

協議の結果、出席者なしに決定。

4. 大阪警察病院創立 80 周年を祝う会（9 月 16 日〈土〉13 時 於：天王寺都ホテル）への出席者について <澤井会長>

協議の結果、久保田副会長が出席することに決定。

5. 広域連携協議会の設置について <久保田副会長>  
標記協議会を設置したい。

資料に沿って検討。

各地区医師会の意向、運営等も踏まえ、再度検討を続けることとなった。

6. 職員夏季賞与について <木田理事>

例年どおりに決定。

7. 本会夏季休館日（8 月 14 日〈月〉～ 16 日〈水〉）について <山田理事>

提案どおり、了承。

電話転送は、8 月 14 日～ 16 日のみ実施する。

8. その他

- (1) 平成 29 年度大規模地震医療活動訓練および会員安否確認について  
府医より標記について協力依頼があった。  
本会としての対応を協議願いたい。

協議の結果、本会では緊急時のためのメーリングリストを利用し、メーリングリストに参加していない会員については FAX にて周知することに決定。

#### 報告事項

1. 郡市区等医師会長協議会について（6 月 23 日〈金〉） <澤井会長>  
次第は次のとおり。

▷開会

▷会長挨拶

▷郡市区等医師会新会長紹介

▷連絡事項

- (1) 平成 29 年度大規模地震時医療活動訓練および会員安否確認の件
- (2) 自動体外式除細動器（AED）設置登録情報の適切な更新登録の件
- (3) 大阪マラソン開催にかかる医師派遣の件
- (4) 平成 29 年度大阪府認知症サポート医養成研修受講者推薦の件

(5) 受動喫煙防止対策を強化・実現するための署名活動延長の件

(6) 7 月度行事・会合日程の件

▷協議

▷閉会

(詳細 略)

2. 社会福祉協議会第 1 回理事会について

( 5 月 30 日〈火〉) <澤井会長>

次第は次のとおり。

▷平成 28 年度事業報告 (案) について

▷平成 28 年度決算報告 (案) について

▷監査報告について

▷新役員 (理事及び監事) 候補者の選任について

▷評議員会の開催について

▷定款の変更について

▷規程の変更について

▷その他

(詳細 略)

3. 区政会議について <澤井会長>

次第は次のとおり。

▷開会

▷議題

(1) 平成 28 年度

浪速区運営方針の評価について

(2) 平成 29 年度

浪速区の予算及び取組みについて

(3) その他

(詳細 略)

4. 大阪府女医会総会・創立 70 周年記念式典・祝宴について

( 6 月 18 日〈日〉) <澤井会長>

次第は次のとおり。

▷記念シンポジウム

▷記念式典

▷祝宴

(詳細 略)

5. 大阪市医師会連合会委員会について

( 6 月 19 日〈月〉) <有田副会長>

次第は次のとおり。

▷連絡事項

(1) 平成 29 年度認知症高齢者支援の取組みの件

(2) 労働安全衛生規則改正に伴う大阪市教育局委員会・人事室嘱託医産業医の職務に関する件

(3) その他

▷協議事項

(1) 平成 30 年度大阪市予算の編成に対する要望の件

(2) その他

(詳細 略)

6. 浪速区在宅医療・介護連携推進会議について

( 6 月 21 日〈水〉) <橋村理事>

次第は次のとおり。

▷多職種連携研修会について

▷「在宅医療・介護連携にかかる地域の現状理解のための情報収集項目」整理票について

▷その他

(詳細 略)

7. 学術講演会について

( 5 月 20 日〈土〉) <富永理事>

次の内容で講演があった。

演題 日常診療でよくみる整形疾患

これって手術？

～腰痛から骨粗鬆症性疾患まで～

講師 大阪急性期・総合医療センター

整形外科 副部長 鹿野 博亀 先生

出席者数 24 名

共 催 大正富山医薬品株式会社

情報提供 経皮吸収型消炎鎮痛剤ロコア

テープの有効性・安全性

(詳細 略)

8. 第 33 回 Face-To-Face の会世話人会について

( 6 月 17 日〈土〉) <木田理事>

次第は次のとおり。

- ▷世話人紹介
- ▷世話人会議事録報告
- ▷第33回「Face-To-Faceの会」報告  
参加者数76名
- ▷第34回「Face-To-Faceの会」について
- ▷FAXによる地域初診予約について
- ▷その他

(詳細 略)

9. 病診連携委員会について

(5月29日〈月〉) <入野理事>

次第は次のとおり。

- ▷第80回病診連携委員会報告について
- ▷連携病院へのアンケート結果について
- ▷ブルーカードシステムのクラウド利用について
- ▷本会の在宅医療連携の現状について
- ▷その他

(詳細 略)

10. コホート研究会について

(6月5日〈月〉) <竹中理事>

次第は次のとおり。

- ▷出席者紹介
- ▷結核発生動向調査報告
- ▷コホート治療成績に関わる確認事項、  
治療成績判定の基準
- ▷事例検討
- ▷「就業制限と喀痰3連痰の考え方」について
- ▷「VNTRについて～感染症法に基づいた適切な支援～」について
- ▷「システム入力確認」について
- ▷その他、連絡事項等

(詳細 略)

11. 産業医部会委員会について

(6月7日〈水〉) <竹中理事>

次第は次のとおり。

- ▷開会
- ▷挨拶

▷平成28年度事業報告に関する件

▷平成29年度事業計画に関する件

▷その他

(詳細 略)

12. 職場のメンタルヘルスセミナーについて  
(6月20日〈火〉) <竹中理事>

次第は次のとおり。

- ▷ストレスチェック制度の結果と活用  
(アンケート調査)
- ▷精神疾患の労災認定基準について
- ▷職場のメンタルヘルス対策について

(詳細 略)

13. 医療問題研究委員会特別講演会について  
(6月17日〈土〉) <福永理事>

次のテーマで講演があった。

テーマ 「地域包括ケアと地域医療構想」

講師 二木 立 日本福祉大学前学長、  
医療経済・政策学研究者

(詳細 略)

14. その他

なし。

次回理事会

平成29年7月28日〈金〉 午後8時～



## 5月 学術講演会報告

日 時 5月20日(土) 午後2時  
演 題 日常診療でよくみる整形疾患  
これって手術？  
～腰痛から骨粗鬆症性疾患まで～  
講 師 大阪急性期・総合医療センター  
整形外科 副部長 鹿野 博亀 先生  
出席者数 24名  
共 催 大正富山医薬品株式会社  
情報提供 経皮吸収型消炎鎮痛剤  
ロコアテープの有効性・安全性  
担 当 富永良子

大阪急性期・総合医療センターでは関節、脊椎、上下肢、手の外科を行っている。

整形外科の手術について  
手術適応になる患者さんは、「1. 臨床症状と画像診断が一致しており、手術によって症状の改善が予測される」、「2. 患者本人が手術に同意」。適応外は「1. 完治することを求める方」、「2. 麻酔科から断られた方」、「3. 禁煙を守れない方」と考えている。

### 脊椎・脊柱

頭蓋骨の直下より尾骨まで。椎骨、椎間板が重なり体を支える。神経、内臓を保護する。  
症状 1 骨や椎間板の痛み：腰痛症、圧迫骨折、化膿性脊椎炎など

腰痛は日本人の8割が経験する。そのうち原因が特定できるのは15%である。加齢や過度の運動などで骨や椎間板が変形・変性し、さらに負担のかかる姿勢や動作で起こり、1-2週間で軽快することが多い。強い痛み、下肢の痺れ、麻痺などがある場合は専門的な治療の対象。

病状 2 神経症状すなわち神経の圧迫による痛みや痺れ、麻痺：脊柱管狭窄症、頸髄症、

椎間板ヘルニアなど

圧迫、障害されている神経により症状が異なる。圧迫の程度によって症状の程度が異なる。脊髄麻痺がみられる場合は、早急に対応が必要。

脊髄症状：両側の痙攣性麻痺

馬尾症状：両側の弛緩性麻痺

神経根症状：片側の痛み、痺れ

腰痛は自覚症状で最多。

加齢や過度の運動などで、骨や椎間板が変形・変性、さらに負担のかかる姿勢や動作で起こり、1-2週間で軽快することが多い。

強い痛み、下肢の痺れ、麻痺などがある場合は専門的な治療の対象。

骨粗鬆症性 脊椎圧迫骨折

骨粗鬆症：骨量が減り、骨が脆くなる。閉経後の女性に多い。薬物による副作用のこともある。骨折は胸腰椎移行部に多い。

症状は腰痛、遅発性麻痺。

治療は保存療法(コルセット装着)、麻痺などの症状がある場合は手術適応。

神経圧迫による頑固な症状(四肢の疼痛、しびれ、筋力低下など)や痛みが強く日常生活に支障がある場合、保存治療で改善しない場合、脊髄症状や馬尾症状の急激な悪化を認めるときは、手術を勧める。大阪大学整形外科脊椎グループの手術統計結果によると、運動機能は回復しやすいが感覚機能は改善しにくいことがわかった。しびれは手術しても変化なかった。患者背景による手術成績の差は、高齢、肥満、喫煙者、糖尿病患者、オピオイド使用歴のある患者、うつ病患者で手術成績は落ち、患者満足度は低かった。



---

## 8 月度学術講演会のお知らせ

8 月の浪速区医師会講演会はおやすみです。  
次回、多数の先生方の参加をお待ちいたします。

本勉強会は、大阪府医師会生涯研修システムの対象となっておりますので、生涯教育チケットの持参をお願いいたします

---

### 浪速区医師会事務所 夏期休館日のお知らせ

---

平素は、本会事業にご協力いただきありがとうございます。

さて、今夏も下記のとおり、浪速区医師会の業務を休止いたしますので、よろしくお願いいたします。

記

夏期休館日 8 月 14 日〈月〉～ 16 日〈水〉

※緊急連絡時は、事務所にご連絡（電話 6633-3818）下さい。転送電話となっております。



## 浪速区在宅医療・介護連携相談支援室 からのお知らせ

平成 29 年 4 月 1 日より、「浪速区在宅医療・介護連携相談支援室」を開設しています。  
6 月は、ブルーカード登録病院に訪問させて頂きました。医療資源の調査も兼ねております。介護事業所、診療所も随時訪問させて頂きたいと思っております。宜しくお願ひします。今月の相談件数は下表の通りでした。  
医療機関が、介護支援を必要とする患者さんに相談を受けた場合、介護事業所が医療に関する相談を受けた場合に当支援室をご利用いただければ、的確な介護事業所、医療機関を紹介いたします。円滑に介護と医療の連携を推進したいと思います。ぜひご利用をお願いいたします。

### 相談受理実績

#### ■ 個別ケースに関する相談（H29. 5 月度）

① 医科	1 件
② 歯科	0 件
③ 薬局・薬剤師	0 件
④ 病院 地域連携相談室	1 件
⑤ 訪問看護	0 件
⑥ 介護支援専門員	0 件
⑦ 地域包括支援センター	1 件
⑧ ⑥⑦以外の介護関係事業所	0 件
⑨ 認知症初期集中支援チーム	0 件
⑩ 他区在宅医療・介護連携支援室	0 件
⑪ 区役所・保健福祉センター	0 件
⑫ 区民	0 件
⑬ その他（ランチ）	2 件
合 計	5 件

#### ■ 相談内訳（重複有）

① 医 療	① 診療所・医師に関して	3 件
	② 訪問診療できる医療機関に関して	1 件
	③ 病院（入院・転院先等）に関して	0 件
	④ 歯科に関して	0 件
	⑤ 薬局・薬剤師に関して	0 件
	⑥ 訪問看護に関して	0 件
	⑦ 医療の手続きに関して	0 件
	⑧ その他	0 件
② 介 護	① ケアマネに関して	1 件
	② 地域包括支援センターに関して	0 件
	③ 介護事業所等に関して	0 件
	④ 介護の手続きに関して	0 件
	⑤ その他	0 件
	③ 退院支援に関して	1 件
	④ 看取りに関して	0 件
	⑤ その他（内容： ）	1 件
	合 計	7 件

<お問合せ> 浪速区在宅医療・介護連携相談支援室  
〒 556-0022 大阪市浪速区桜川 4-11-16 アリタビル 50B  
TEL:070-1760-4964 FAX:06-6567-8058





## 浪速区医師会 活動の伝言板

平成 29 年 8 月の各業務の出務予定は次のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### 3歳児健康診査

#### ●保健福祉センター

8 月 24 日(木)午後 1 時 40 分～ 3 時 30 分

小児科 本田 秀明

眼 科 澤井 貞子

耳鼻科 中村 泰久

### B C G 接 種

#### ●保健福祉センター

8 月 17 日(木) 午後 2 時～ 3 時 30 分

本田 秀明・池田 良彦

### 急病診療所出務

#### ●中央急病診療所

8 月 10 日(木) 深夜 22:00 ～ 30:00

小池 洋志



ドクターのあらゆる要望にお応えします。



**大阪府医師協同組合**  
<http://www.omca.or.jp>

[本部] 大阪市中央区上本町西 3-1-5 〒542-8580  
TEL 06-6768-2071(代) FAX 06-6768-2012

[南部出張所] 堺市堺区甲斐町東 3-2-26 堺市医師会館 1F 〒590-0953  
TEL 072-223-6081(代) FAX 072-223-5094

この他にも、さまざまな事業を展開しています。

詳しくは



### 医 業

医療機器、医療消耗品からクリニック開業支援まで、医療に関する幅広いサポートを行っています。また、豊富な経験を持つ専門家による相談会も実施。

- 医療用品通販カタログ「GooDs」
- 医療機器のリース・無金利分割販売
- 最新医療機器展示会、セミナー・実技講習会



### く ら し

趣味や教養を深めるイベントから旅行、住まいのご相談まで、皆様のプライベートを応援。

- JAPAN DOCTOR'S CARD
- 書籍販売サイト「KNOWLEDGE WORKER」
- ドクターズツアー・パッケージツアーの割引特典
- イベント・各種セミナーの開催



### 保 険

医療とくらしを取り巻くさまざまなリスクに備え、充実のラインナップをご用意しております。スケールメリットを活かした割安な掛け金で、万一の事態に備えることができます。

- 損害保険・生命保険(団体割引有)



## あとがき

中村 泰久

最近の異常気象は文字通り異常ですね。先日の九州北部の集中豪雨にて被災された方々には心からお見舞い申し上げます。テレビで惨状を目の当たりにして自然災害の恐ろしさを改めて感じました。私も先日梅雨末期の屋久島に旅行してきたのですが、そこでもものすごい嵐に遭遇いたしました。幸い一晩で雨はやんで事なきを得たのですが、ものすごい豪雨と無数の雷鳴に肝を冷しました。

山田先生の巻頭言を拝見いたしました。山田先生とはご主人様も含め家族ぐるみで仲良くお付き合いさせていただいておりますけれど、これほどのカーブファンとは今まで知りませんでした。文章からもものすごいカーブ愛を感じました。僕もプロ野球は大好きでしたので子供の頃よりカーブの山本浩二や衣笠幸雄の活躍はよく覚えております。どちらかというと派手さはないですがこつこつと真面目に野球に取り組むいぶし銀のような選手が多く、通好みのチームというイメージがあります。もともと上手い選手育成がようやくここ数年開花して、リーグ優勝まで勝ち取ったことは本当に素晴らしいことだと思います。

かたやうちの阪神タイガースですが、いまでこそカーブに次いで2位に位置していますが、とても優勝できそうなチームには思えません。なんせ生え抜きの若手が最近ぼつぼつと出てはきていますが、どれも小粒で大化けする様子もなくまた時期がきたら息切れして下位に沈んで行くのではないかと心配しています。私の勝手な意見を述べさせていただくと、成績はもちろん選手次第なのですが、コーチ陣についても金本監督はまだしも（金本監督も広島カーブ出身でしたね？山田先生すみません！）現在一軍のコーチをしている平田、矢野、香田、片岡、平野、久慈などそもそも弱かったころの阪神の選手連中がコーチをし

ていては強くなれるはずがないと思います。あとファンも選手を甘やかしていると思います。ひとついいプレーをした程度でスポーツ新聞で褒め称えたりしては、たいしたことない選手が、自分が偉くなったと勘違いしてしまうんじゃないかと思います。カーブのように、本当にしっかりしたコーチがついて、基礎からみっちりやり直すぐらいの気持ちで練習をして欲しいと思います。

今日現在カーブと9ゲーム差も離れてしまいました。今年もカーブは強いですね！でもやっぱり勝ちたいんや！がんばれ阪神タイガース！



目次	ページ
巻頭言	
広島東洋カーブに関しての思い出	
山田 郁子	1
理事会報告（6月開催）	3
5月度学術報告	6
富永 良子	6
8月度学術講演会お休みのお知らせ	7
夏期休館日のお知らせ	7
浪速区在宅医療・介護連携相談支援室からのお知らせ	8
浪速区医師会活動の伝言板	9
あとがき	10

### 【区医だより】

発行者 澤井貞子  
編集者 中村泰久 山田郁子  
印刷所 株式会社 サ ビ